

上尾市都市計画マスタープラン 2020

令和6年度 評価・進管理 報告書

令和7年11月

上尾市 都市整備部 都市計画課

目 次

1 上尾市都市計画マスタープランについて

- 1-1 上尾市都市計画マスタープランの概要…………… 1
- 1-2 計画の目標期間…………… 2
- 1-3 計画の評価・進行管理の目的と実施手法…………… 2
- 1-4 分野別方針と目標指標に関する事業実施状況…………… 3

2 分野別方針における各施策（事業）の実施状況及び評価について

- 2-1 土地利用方針…………… 4
- 2-2 都市施設の整備方針…………… 5
- 2-3 公共交通の整備方針…………… 3
- 2-4 都市防災の方針…………… 4

3 各施策（事業）や目標指標の検証

- 3-1 上尾市都市計画課による検証…………… 6

1. 上尾市都市計画マスタープランについて

1-1 上尾市都市計画マスタープランの概要

- 本市では、将来の人口減少や少子高齢化、安全・安心に対する防災の必要性などを踏まえ、令和3年3月に、市の都市計画・街づくり分野の基本となる、都市計画マスタープランを全面改定しました（令和6年8月一部改定）。
- 改定した「上尾市都市計画マスタープラン2020」では、本市が目指す将来都市像としてコンパクト・プラス・ネットワーク型の都市構造※¹を明確にするとともに、その実現に向けた方針や施策を示しております。

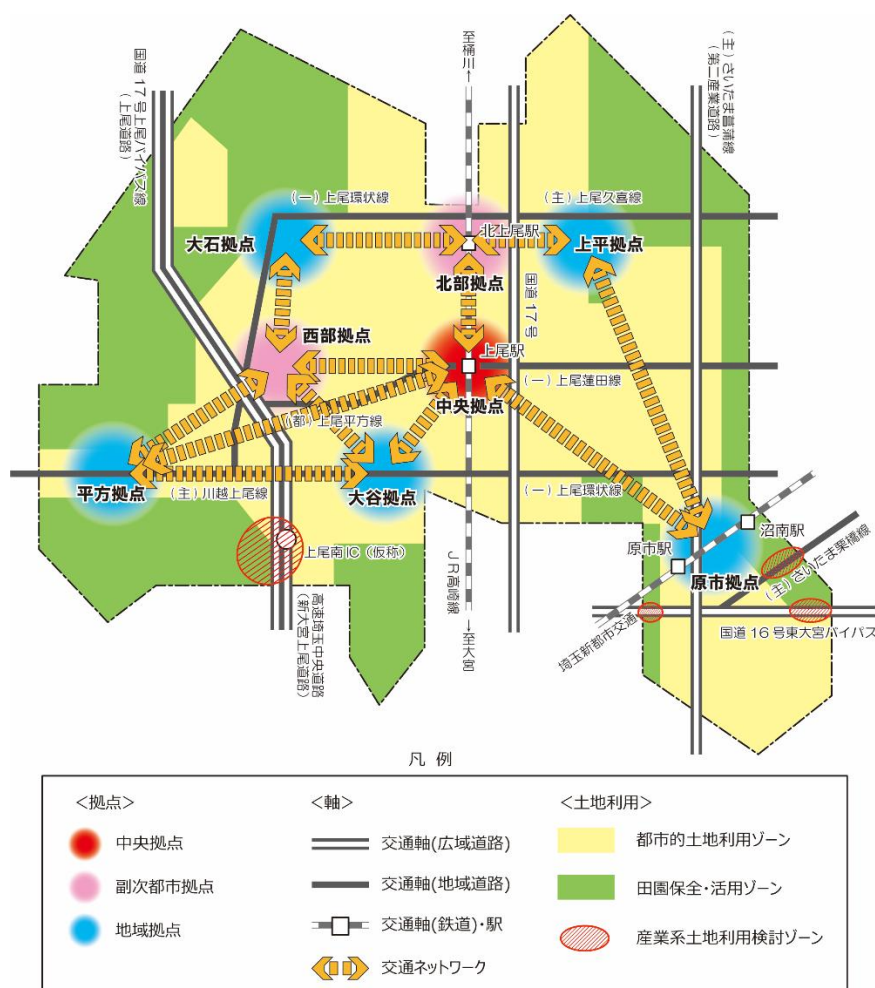


図-1 上尾市都市計画マスタープラン2020 将来都市構造図
(令和6年8月一部改定)

¹ 将来にわたり持続可能なまちづくりに向けて、住宅や医療、福祉、商業等の生活関連サービス施設などがまとまって立地し、住民が徒歩や自転車、公共交通でこれらの施設に容易にアクセスできるまちづくりの概念。

1-2 計画の目標期間

- まちづくりは、その実現に至るまでに多くの時間を要することから、中長期的な視点による計画と、それに基づく継続的な取り組みが重要です。
- このことから、上尾市都市計画マスタープラン2020は、概ね20年後を見据えた上で、以下のとおり10年間の目標期間を設定しました。

■目標期間：令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までの10年間

| | 平成23年 (2011年) | 令和3年 (2021年) | 令和13年 (2031年) | 令和23年 (2041年) |
|-----------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|
| 第5次総合計画 | | | | |
| 都市計画マスタープラン2010 | | | | |
| 第6次総合計画 | | | | |
| 都市計画マスタープラン2020 | | | | |

図-2 上尾市都市計画マスタープラン2020 目標期間

1-3 計画の評価・進行管理の目的と実施手法

- 上尾市都市計画マスタープラン2020では、“土地利用方針”、“都市施設の整備方針”、“公共交通の整備方針”、“都市防災の方針”の4つの大きな分野別方針のもと、各施策（事業）を実施し、その状況进行评估・進行管理することで、計画の推進を図ることとしています。
- 具体的には、各施策の管理主管課に対して、実施状況や目標指標の進捗状況を評価年度末に確認し、その中で課題の把握など施策の検証を行い、次年度の準備とするものです。
- また、実施している施策や、現在の目標設定・方針が、変化する社会情勢の中で計画の実現に適しているか、適時目標や施策の見直し・修正を行います。
- なお、令和6年度の評価・進行管理については、設定した目標指標の令和5年度時点からの進捗状況に対し、以下のとおり評価を行いました。

表-1 目標指標の評価基準

| 評 価 | |
|-----|---------------------------------|
| ◎ | 事業実施中（目標達成に向けて指標値の進捗がみられる） |
| ○ | 事業実施中（指標値の推移はないが、進捗に向けて準備等を実施） |
| △ | 事業実施中（指標値が指標の方向性に対しマイナスに推移している） |
| — | 事業の未実施 |

1-4 分野別方針と目標指標に関する事業実施状況

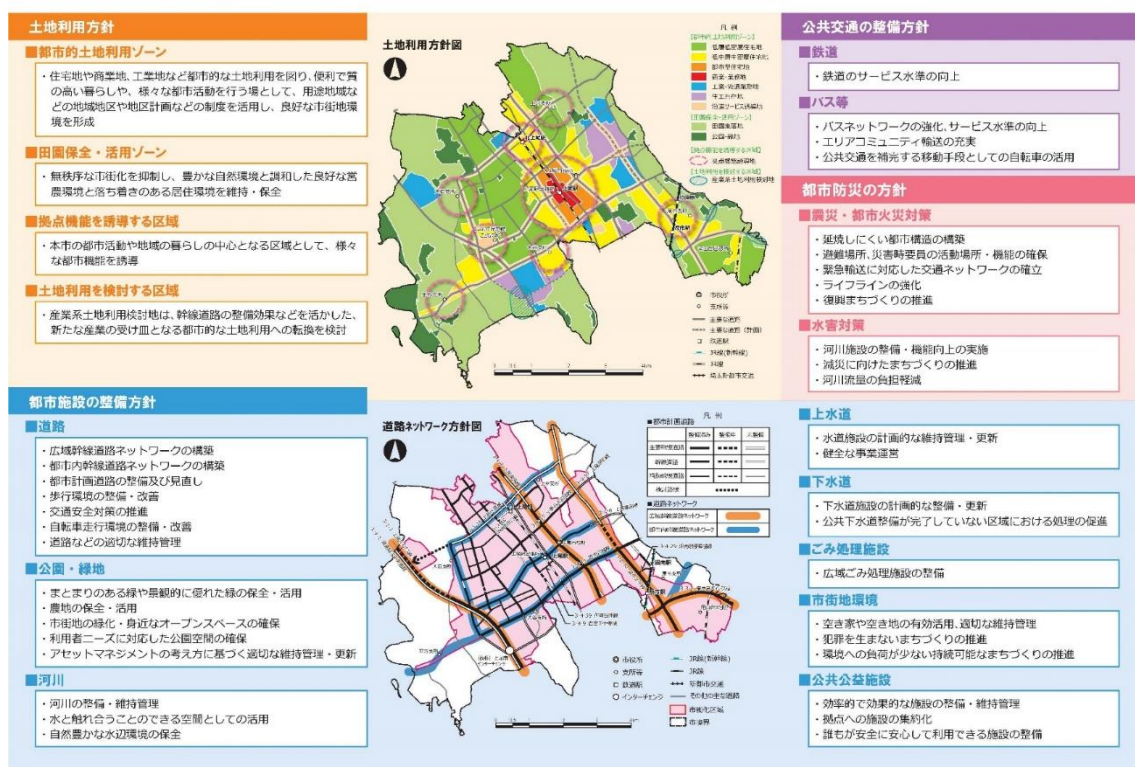


図-3 上尾市都市計画マスタープラン2020 分野別方針一覧

表-2 目標指標に関する事業実施状況

| 評価 | 件数 | 割合 |
|-----------|----------|----------|
| ◎（指標進捗あり） | 14件（16件） | 52％（59％） |
| ○（指標進捗なし） | 12件（8件） | 44％（30％） |
| △（指標マイナス） | 1件（3件） | 4％（11％） |
| －（事業の未実施） | 0件（0件） | 0％（0％） |
| 合計 | 27件 | 100％ |

（ ）内は令和5年度の事業実施状況

2. 分野別方針における各施策（事業）の実施状況及び評価について

2-1 土地利用方針

【施策の取組状況】

- 本市における市街化区域、市街化調整区域の区分のもと、用途地域等の都市計画に従い、メリハリのある土地利用を誘導しています。
- 市街化区域は、住宅地や商業地、工業地など都市的な土地利用を図るとともに、地区における街並み形成・防災力向上など良好な住環境の創出に向けた地区計画を推進するため、上尾市街づくり推進条例に基づく街づくり協議会の設立を推進しています。
- 市街化調整区域は、無秩序な開発を抑制し、農地や緑地の保全を基本としつつ、上尾道路など幹線道路の沿道地区においては、土地利用需要を踏まえ、周辺環境と調和した新たな産業の受け皿への転換を検討する“産業系土地利用検討地”として位置付け、産業用地の創出を検討しています。
- 令和4年に設立された「上尾道路沿道堤崎西部地区街づくり協議会」の活動等を支援するとともに、都市計画（区域区分）変更に向けた、農林調整協議に着手しました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|------------------|--------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 地区計画区域面積 | 都市計画課 | 722.2ha | 1214.6ha | 760.7ha | 760.7ha | ○ |
| 土地区画整理事業の 整備率 | 市街地整備課 | 89% | 100% | 94% | 97% | ◎ |
| 緑地率 | みどり公園課 | 28% | 29% | 27% | 27% | △ |

【事業の実施内容】

- **地区計画区域面積**については、「上尾道路沿道堤崎西部地区街づくり協議会」において、周辺環境に配慮した産業基盤づくりに向けて地区計画の素案を作成しました。
- **土地区画整理事業の整備率**については、「大谷北部第二土地区画整理事業」において換地処分が公告されたことに伴い、土地や建物の登記等の事務を進めました。また、道路工事や公園整備に係る工事を行いました。
- **緑地率**については、生産緑地の解除申し出等により、市内の緑地面積は微減となりました。一方、新規公園である6号公園（川三丁目地内）の実施設計に伴い、アンケート調査を実施し、地域の声を取り入れた公園の整備計画図を作成しました。

2-2 都市施設の整備方針

(1) 道路

【施策の取組状況】

- 新大宮上尾道路や第二産業道路の整備促進等、広域幹線道路の早期開通や、都市内幹線道路の混雑解消等について、関係機関への要望を継続的に実施しました。
- 都市計画道路西宮下中妻線の早期完成及び供用開始に向け、未整備区間の整備促進を図るとともに、用地取得に向けた地権者との交渉等を実施しました。
- 都市計画道路上尾伊奈線は、総合的な見地から、一部区間において幅員の見直しを検討しており、都市計画の変更素案について埼玉県と事前調整を開始しました。
- 狭あい道路の解消や特定道路のバリアフリー化に向け、計画的に整備を実施しました。
- 道路交通の安全対策として、路面標示や道路照明等を適切に維持管理しました。また、都市計画道路西宮下中妻線において、道路照明設置工事を実施しました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|--------------|-------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 都市計画道路整備割合 | 道路河川課 | 11%※1 | 100% | 11% | 11% | ○ |
| 狭あい道路整備箇所数 | 道路河川課 | 0 箇所※2 | 6 箇所 | 6 箇所 | 7 箇所 | ◎ |
| バリアフリー路線整備距離 | 道路河川課 | 1.7km | 1.8km | 1.7km | 1.7km | ○ |
| 自転車レーン整備距離 | 道路河川課 | 5.6km | 12.0km | 9.5km | 10.7km | ◎ |

※1：事業化されている都市計画道路（西宮下中妻線、沼南駅停車場線、上大久保線）での整備割合（事業化の状況により変更有）とする。

※2：今期計画期間内における実施箇所数とする。

【事業の実施内容】

- **都市計画道路整備割合**については、西宮下中妻線（1工区区間）の電線共同溝の整備工事及び街渠築造工事を実施するとともに、西宮下中妻線（2工区区間）の道路整備に向けた用地取得を実施しました（全13件中3件契約済み）。
- **狭あい道路整備箇所数**については、市道50339号線（大字原市地内）について整備完了し、新たに3路線の整備に向けた測量業務に着手するなど、狭あい道路の解消に努めました。
- **バリアフリー路線整備距離**については、上尾駅西口ロータリー区間の歩道整備に向け、工事を発注しました。
- **自転車レーン整備距離**については、市道1043号線（泉台一丁目、二丁目地内）の整備を実施しました。

(2) 公園・緑地

【施策の取組状況】

- ふれあいの森やふるさとの緑の景観地について、民有地の公有地化などにより、景観的に優れた緑の保全・活用に努めました。
- 生産緑地について、本市で初めて追加指定を実施し、新たに7件（約0.76ha）を都市計画決定しました。
- 農業における人と農地の諸課題の解決に向け、新たに4地区で「地域計画」（旧法：「人・農地プラン」）を地元との協議のうえ策定しました。
- 農地の担い手の確保に向け、新規就農者の育成、農業者への営農継続に向けた支援事業を実施しました。
- 遊休農地の所有者に対し利用意向調査を行うとともに、貸出や売却を希望する農地の情報をホームページに掲載しました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|-------------------|--------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 緑の景観地登録件数 | みどり公園課 | 2 件 | 2 件 | 2 件 | 2 件 | ○ |
| ふれあいの森事業登録件数 | みどり公園課 | 7 件 | 7 件 | 6 件 | 6 件 | ○ |
| 中央拠点内オープンスペース整備箇所 | みどり公園課 | 0 箇所※1 | 1 箇所 | 0 箇所 | 0 箇所 | ○ |
| ワークショップ・説明会開催件数 | みどり公園課 | 0 回※1 | 20 回 | 15 回 | 18 回 | ◎ |

※1：今計画期間内における実施箇所・実施回数とする。

【事業の実施内容】

- 緑の景観地登録件数については、埼玉県との協働により、藤波・中分ふるさとの緑の景観地（約2,000㎡）を公有地化しました。
- ふれあいの森事業登録件数については、登録件数6件となっており、引き続き件数維持に努めています。
- 中央拠点内オープンスペース整備箇所については、借地公園制度の活用を促進するため制度周知を実施しました。また、新規の空閑地指定に向け、自治会等と協議を行いました。
- ワークショップ・説明会開催件数については、（仮称）平方雨沼公園の整備に関してワークショップを実施（全3回）するとともに、藤見公園の遊具更新に際しアンケートを行い、地域の意向を捉えた魅力ある公園づくりの準備を進めました。

(3) 河川

【施策の取組状況】

- 市が管理する河川について、総合流域防災事業計画に基づく計画的な整備や改修を進めるとともに、効率的かつ適切な維持管理に努めました。
- Ⅰ級河川江川の改修について、関係機関に対し要望書を提出しました（令和6年8月）。
- 原市沼川の河川改修については、埼玉県が原市沼調節池の整備を実施しており、その進捗を踏まえながら推進していきます。
- 市内の親水公園及び遊歩道は、水と触れ合うことのできる空間として、歩行者・自転車利用者が安全に利用しやすいよう適切な維持管理に努めました。
- 上尾中堀川において、水辺環境を保全し、水質浄化や生物生息空間づくりを視野に入れた多自然型護岸整備（全体の整備完了は令和9年度予定）を進めました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|------------|-------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 多自然型護岸整備距離 | 道路河川課 | 620m | 850.5m | 700m | 700m | ○ |

【事業の実施内容】

- 多自然型護岸整備距離については、上尾中堀川の護岸整備工事（左岸62.5m）を発注し、令和7年度中に完了予定となっています。

(4) 上水道

【施策の取組状況】

- 令和5年3月に改定した上尾市水道事業ビジョンに基づき、各種水道施設の計画的な更新を実施するとともに、浄水場等の統廃合の検討を継続して行いました。
- 水道事業のサービスレベル（安心安全な水道水の安定供給）を維持するため、浄水場の運転監視や管路の定期管洗浄を効率的かつ適切に実施し、計画的な事業運営を行いました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|-------------|-------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 上水道管路耐震化整備率 | 水道施設課 | 29.0% | 31.7% | 30.2% | 30.5% | ◎ |

【事業の実施内容】

- 上水道管路耐震化整備率については、令和3年12月に策定した管路耐震化実施計画に基づき、優先度の高い重要給水施設管路を中心に整備を進めました。

（５）下水道

【施策の取組状況】

- 公共下水道については、荒川左岸南部流域関連上尾公共下水道事業計画に基づき、整備を推進しました。
- 河川などの水質汚濁を防止するため、地頭方地区、小敷谷地区等の公共下水道（污水）を整備しました。また、領家地区の公共下水道（污水）整備に向け、幹線管路の整備を実施しました。
- 市街地の浸水被害を軽減するため、上尾市雨水管理総合計画による重点対策地区（ニツ宮地区）の公共下水道（雨水）について、対策区域や対策施設の配置、規模の検討結果に従い、都市計画及び下水道事業計画を変更しました。
- 都市下水路の適切な維持管理に努めました。
- 浄化槽処理促進区域における合併処理浄化槽による污水处理を促進しました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 （基準値） | R12 年度 （目標値） | R5 年度 （昨年度） | R6 年度 （現状値） | 評価 |
|----------------------------|--------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 下水道管路耐震化整備率 | 下水道施設課 | 40.7% | 50.0% | 42.2% | 42.6% | ◎ |
| 下水道整備率 | 下水道施設課 | 89.1% | 100% | 93% | 94% | ◎ |
| 合併処理浄化槽設置基数 （浄化槽処理促進区域） | 生活環境課 | 2,613 基 | 2,713 基 | 2,659 基 | 2,668 基 | ◎ |

【事業の実施内容】

- 下水道管路耐震化整備率については、公共下水道整備及び下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道管路耐震化を実施しました。
- 下水道整備率については、地頭方地区、小敷谷地区等（20ha）の公共下水道（污水）の整備を実施しました。
- 合併処理浄化槽設置基数については、浄化槽処理促進区域における合併処理浄化槽の転換を促進するため、9件の補助金を交付しました。

（６）ごみ処理施設

【施策の取組状況】

- 令和５年４月１日に上尾伊奈資源循環組合が設立され、地方自治法に基づく一部事務組合（特別地方公共団体）として、同組合がごみ広域処理施設の整備事業を推進しています。
- 上尾伊奈資源循環組合では、ごみ広域処理施設の整備について、長期的かつ総合的な視点に立ち、周囲への環境に配慮し、安全安心なごみ広域処理施設とするための施設整備の基本的な方向性をまとめた「上尾伊奈ごみ広域処理施設整備基本構想」を令和６年３月に策定しました。
- ごみ広域処理施設の具体的な整備方針を定める施設整備基本計画の策定に向けて、施設建設検討委員会を開催（全５回）しました。
- 環境影響評価に係る調査計画書の公告・縦覧を行い、同計画書に基づく調査を開始しました。
- ごみ広域処理施設の整備に関する住民説明会を開催（上平３地区向け５回、伊奈町柴中荻区向け３回、上尾市全市域向け１２回、伊奈町全町域向け６回）しました。

【目標指標の進捗状況】

設定なし※

※ 目標指標の設定はありませんが、上尾伊奈資源循環組合では、令和１５年度のごみ広域処理施設供用開始に向けて、整備事業を推進しています。

(7) 市街地環境

【施策の取組状況】

- 上尾市、鴻巣市、北本市、桶川市、伊奈町と宅地建物取引業協会彩央支部とで、「埼玉県中央地域における空き家の利活用等に関する協定」を締結し、空き家の活用相談をしたい方、空き家を売却等したい方、購入等をしたい方を対象とした空き家バンクの運用を実施しています。
- 防犯カメラの新規設置に向け、設置箇所や条件等について検討を進めました。
- 令和12年度の二酸化炭素排出量の削減目標46%の達成に向けて、従来から実施する「上尾市再エネ・省エネ対策推進奨励金」の交付上限額を引き上げるとともに、新しく「上尾市住宅断熱改修奨励金」制度を創設しました。
- 児童への環境教育の機会を提供し、建物の断熱改修の普及啓発及び二酸化炭素の排出抑制への意識醸成を促進するため、市内小学校（全2校）において、ワークショップを開催しました。また、ヒートショック予防やエネルギー消費の削減に繋がる断熱改修を専門家から学ぶ市民向けセミナーを開催しました。
- 長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく長期優良住宅の認定（486件）や、都市の低炭素化の促進に関する法律（エコまち法）に基づく低炭素建築物の認定（7件）を実施しました。
- 総合福祉センターにおいて、令和6年度から2か年で大規模改修を施工しており、令和6年度については、屋根及び外壁部分の防水工事を実施しました。また、令和7年度には、ソーラーパネル設置工事を予定しており、公共施設における再生可能エネルギーの利用を促進していきます。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|---------------------|-------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 空き家相談会開催件数 | 交通防犯課 | 0 件※1 | 20 件 | 2 件 | 3 件 | ◎ |
| 防犯設備設置件数 (防犯カメラ) | 交通防犯課 | 0 件※1 | 5 件 | 2 件 | 3 件 | ◎ |

※1：今計画期間内における実施件数とする。

【事業の実施内容】

- **空き家相談会開催件数**については、埼玉県や埼玉県宅地建物取引業協会彩央支部と協力し、令和7年1月に空家セミナー及び相談会を開催しました。
- **防犯設備設置件数（防犯カメラ）**については、アサヒ飲料株式会社、上尾警察署との上尾市安心安全なまちづくりに関する連携協定に基づき、市内の公共施設（市役所）に防犯カメラ付き自動販売機を1台追加設置しました。

(8) 公共公益施設

【施策の取組状況】

- 上尾市公共施設等総合管理計画、上尾市個別施設管理基本計画に基づき、効率的で効果的な施設マネジメントの実施により、公共施設等の適切な維持管理、更新を実施しました。
- 新たな事業機会の創出や民間投資の喚起を図るとともに、効率的かつ効果的な公共施設等の整備等を進めることを目的として、図書館本館改修事業において、PPP/PFI 手法導入の可能性について調査を行いました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|-----------------------|-------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| PPP/PFI の導入件数 | 施設課 | 0 件※1 | 2 件 | 1 件 | 1 件 | ○ |
| 上尾市個別施設管理基本計画達成率（期間内） | 施設課 | 5.4% | 100% | 37.0% | 37.0% | ○ |

※1：今計画期間内における実施件数とする。

【事業の実施内容】

- PPP/PFI の導入件数については、図書館本館改修事業において導入可能性の調査を行い、VFM (Value For Money) が2.2%と期待される効果が低かったことから、導入を見送りました。
- 上尾市個別施設管理基本計画達成率については、計画の対象となる27施設中、10施設の改修が完了しました。

2-3 公共交通の整備方針

(1) 鉄道

【施策の取組状況】

- JR 高崎線について、混雑解消と利用者の安全性、利便性及び快適性の向上に向け、鉄道輸送力の増強等を JR 東日本高崎支社へ要望しました（令和 7 年 2 月）。

(2) バス等

【施策の取組状況】

- バスネットワークの強化、サービス水準の向上に向け、「上尾市地域公共交通計画」に基づき、基本施策のひとつである市内循環バスの利便性の向上に関する取り組みを進めています。
- 市内循環バス「ぐるっとくん」見直し実施方針に基づき、運賃やダイヤに係る変更について、上尾市地域公共交通活性化協議会に諮り、変更手続きを行いました。（令和 7 年 4 月 1 日より変更）

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|---------------------|-------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| バスライド整備エリア駐輪場整備台数 | 交通防犯課 | 0 台※1 | 50 台 | 15 台 | 15 台 | ○ |
| 市内循環バス“ぐるっとくん”の利用者数 | 交通防犯課 | 468,262 人 | 480,000 人 | 444,371 人 | 462,522 人 | ◎ |
| 市民意識調査による交通満足度 | 交通防犯課 | —%※2 | 10% | 12.5% | —% | ○ |

※1：今計画期間内における整備台数とする。

※2：前回の市民意識調査では未調査のため「—」とする。

【事業の実施内容】

- バスライド整備エリア駐輪場整備台数については、整備場所や条件等を整理するとともに、民間商業施設の活用可能性も含め候補地の検討を進めました。
- 市内循環バス“ぐるっとくん”の利用者数については、市内転入者への上尾市公共交通マップの配布や、新聞折込による広報、デジタルサイネージを活用した時刻表の導入などにより利用促進を図っています。
- 市民意識調査による交通満足度については、令和 5 年度の実施結果により「満足」の割合が 12.5%でした。

2-4 都市防災の方針

(1) 震災・都市火災対策

【施策の取組状況】

- 上尾市既存木造住宅耐震診断補助制度に基づき、木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強い住宅の整備を進めるため、木造住宅の耐震診断（一般診断・精密診断）への補助を実施するなど、既存木造住宅の耐震化を促進しました。
- 地震が発生した際のブロック塀倒壊による被害を未然に防ぐため、危険ブロック塀等を撤去し、又は撤去した範囲において新たに塀を築造するための補助を実施しました。
- 令和6年7月にスギホールディングス株式会社と「緊急時における物資の供給に関する協定」を締結し、大規模災害等における物資供給についての連携強化を図りました。
- 令和6年度に行われた住民避難訓練（全6回）において、電力・ガス事業者がブース展示を行い、事業の取組みの周知啓発及び市と事業者の連携強化を図りました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|-----------------|---------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 防火地域及び準防火地域指定面積 | 都市計画課 | 168.2ha | 833.1ha | 199.6ha | 199.6ha | ○ |
| 消防水利施設設置基数 | 警防課 | 3,760 基 | 3,804 基 | 3,786 基 | 3,791 基 | ◎ |
| 災害用ヘリポート登録箇所数 | 危機管理防災課 | 13 箇所 | 15 箇所 | 10 箇所 | 13 箇所 | ◎ |

【事業の実施内容】

- 防火地域及び準防火地域指定面積については、「上尾道路沿道堤崎西部地区街づくり協議会」が検討する産業系土地利用転換に向け、準防火地域指定の検討を進めました。
- 消防水利施設設置基数については、消防水利が不足する地域や開発行為等に伴い、消防水利の設置を進めています。また、耐震性防火水槽の設置（にらくぼ公園内）に向けた設計を行いました。
- 災害用ヘリポート登録箇所数については、新たにドクターヘリポート3箇所（尾山台小学校、上平小学校、大谷中学校）を新規登録しました。

(2) 水害対策

【施策の取組状況】

- 荒川左岸の堤防整備について、国土交通省に対し「荒川左岸の無堤防区間解消とより強固な堤防整備について」の要望書を提出するための準備を行いました。
- 医療的ケア児の家族団体向けにハザードマップに関する出前講座を行ったほか、住民避難訓練（全6地区）において、防災ガイドブック及びハザードマップに関する講義を実施し、防災意識の向上を図りました。
- 河川の状況をリアルタイムで情報提供し、市民による避難準備や迅速な水防活動を支援するため、市内7箇所に河川監視カメラを設置・公開しています。
- 内水による浸水被害の軽減を図るため、ニツ宮地区における公共下水道（雨水）の施工方法を決定するとともに、東町地区の整備方針を決定しました。
- 土地開発に伴う雨水流出を抑制するため、開発許可関連基準にある雨水排水抑制施設の設置基準など、雨水排水抑制に関わる指導を行っています。
- 減災に向けたまちづくり推進として、ブロック単位の具体的な治水対策等について定める「上尾市治水整備基本計画」に基づき、令和7年度以降の整備に向けた準備を進めました。

【目標指標の進捗状況】

| 指 標 | 管理主管課 | R2 年度 (基準値) | R12 年度 (目標値) | R5 年度 (昨年度) | R6 年度 (現状値) | 評価 |
|------------|-------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----|
| 雨水貯留施設助成件数 | 建設管理課 | 199 件 | 484 件 | 272 件 | 280 件 | ◎ |

【事業の実施内容】

- **雨水貯留施設助成件数**については、広報あげお（年2回掲載）やイベント会場等における周知を行い、8件の助成を実施しました。

3. 各施策（事業）や目標指標の検証

3-1 上尾市都市計画課による検証

- 目標指標を設定した27の施策（事業）のうち、全ての事業が実施中となっています。
- 実施中である27事業については、目標指標の数値進捗がある事業が14事業、目標指標に数値進捗はないが、進捗に向けて準備を実施した事業が12事業、目標指標の数値進捗がマイナスに推移している事業が1事業となっています。

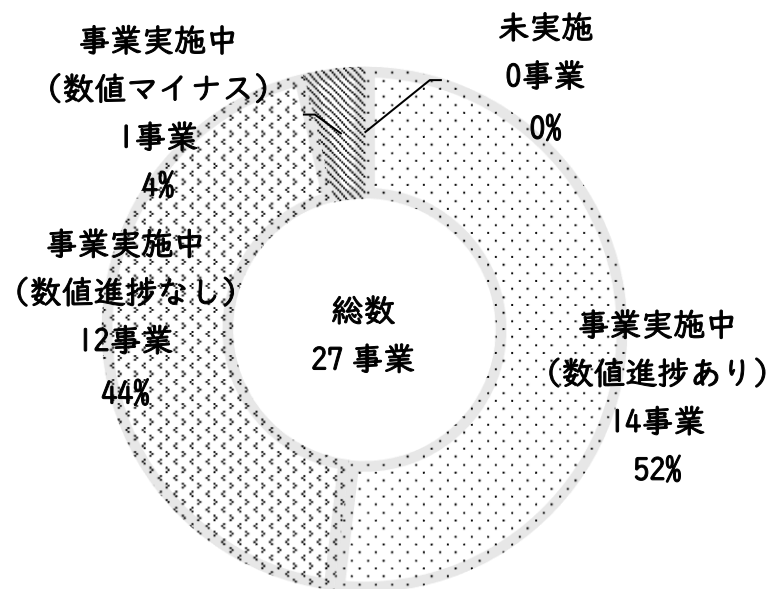


図-3 目標指標を設定した施策（事業）の実施状況

- 現時点で目標指標や目標値の見直しの必要はないと考えますが、引き続き各施策（事業）の実施状況や進捗等を踏まえ、適時見直し・修正を検討します。
- また、目標指標の設定がない施策（事業）についても、具体的な対応や課題等を確認し、適切に実施状況の評価・進行管理を行ってまいります。